令和８年熊本地震　被災地支援について

長野県災害支援県民本部事務局(危機管理防災課)
令和８年８月10日10時時点

１　長野県庁関係（人的応援）

更新箇所赤字下線

内容	内容	備考
チームながの （県・市町村）	・職員の応援派遣（罹災証明書の受付事務務等に従事） （第１陣：8/2～8/8） 県：4名　松本市：2名　安曇野市：2名　中野市：2名　飯山市：2名 （第２陣：8/6～8/12） 県：4名　佐久市：2名　小諸市：2名　伊那市：2名 【8月9日の活動】 ・中部ブロック幹事県としての各県間調整 ・罹災証明書の受付事務や避難所の運営支援を実施	
DMAT （災害医療チーム）	・熊本県保健医療福祉調整本部等での指揮調整要員として、県内からDMATコーディネーター3名を派遣（医師2名、看護師1名（看護師は活動終了）） 派遣期間：7月31日～8月11日 ・8月5日　九州・沖縄ブロック以外の全国各地方ブロックに対してDMATコーディネーター追加派遣要請があり、県内から医師1名、業務調整員1名の派遣決定 派遣期間：8月9日～8月17日	
DPAT （災害精神医療チーム）	・8月2日～　長野県こころの医療センター駒ケ根から1チーム5名（医師1名、看護師2名、業務調整員2名）が派遣 派遣期間：8月2日～8月6日（派遣終了） 派遣中の活動概要：患者搬送（熊本大学付属病院）、病院での患者受入支援（希望ヶ丘病院、八代厚生病院）、宇城保健地DPAT域指揮所運営等	
全国知事会	・8月3日～　庁内から1名を全国知事会リエゾンとして、熊本県庁に派遣	

1　長野県庁関係（人的応援・続き）

更新箇所赤字下線

内容	内容	備考
DWAT （災害派遣福祉チーム）	・8月4日　全国社会福祉協議会より長野県へDWAT派遣依頼あり ・長野県DWATは、８月９日から各クール２名ずつ派遣 【スケジュール等】 派遣先：熊本県氷川町 日程：第1クール（8/9～8/15）　第2クール（8/13～8/19） 第3クール（8/17～8/23）　第4クール（8/21～8/27） 第5クール（8/25～8/31）　第6クール（8/29～9/4）	
保健師等チームの派遣	・8月7日　厚生労働省より追加派遣要請あり、長野県からの派遣決定 派遣先：宇城保健所管内 市町村避難所等 派遣期間：8月9日～8月31日（活動期間：8月10日～8月30日） 派遣職員：1チーム5班　計20名 （1班あたり保健師2名、管理栄養士1名、業務調整員1名） ・8月9日　8時30分より、県庁正面玄関にて出発式開催	

2　長野県庁関係（被災者や支援者への支援）

更新箇所赤字下線

内容	内容	備考
義援金	・7月29日～　熊本県で義援金口座を開設 ・7月31日～　県庁、県合同庁舎及び信州首都圏総合活動拠点（銀座NAGANO）にて義援金の受付を開始	
県内ボランティア団体・グループ支援	・8月4日～　長野県社会福祉協議会を通じて「大規模災害ボランティア活動応援事業」を実施	
被災者への県営住宅の提供	・8月7日～　被災者への「一時的な住まい」としての県営住宅の提供を開始（利用可能住戸：16戸　8/7時点）	

3　長野県庁関係（その他）

更新箇所赤字下線

内容	内容	備考
給水車の派遣	・8月2日までに日本水道協会中部ブロックにも給水の応援要請があり、今後中部ブロック構成県である長野県にも給水車の応援要請の可能性あり ・8月3日　長野市上下水道局（日本水道協会長野県支部事務局）において長野県内の給水車や工事業者の状況を確認 ・8月4日　中部ブロックへの追加の給水車派遣依頼なし。中部ブロックは宇城市での応急給水を実施で、２週間を目途に現在派遣されていない他の県支部に切り替えを予定 ・8月6日現在においても、中部ブロックへの給水車派遣依頼はなし	
水道応急復旧	・8月3日～　中部ブロックは幹事応援事業体である福岡市の連絡調整のもと、宇城市の早期復旧に向けた技術支援の要請を受けた場合、県内自治体及び事業者が実施。具体的な長野県支部への指示はまだなし	

4　関係団体

更新箇所赤字下線

団体	内容	備考
N-NET	・7月31日　JVOAD会議に参加し、情報収集 ・8月3日～５日　県社会福祉協議会とともに現地視察し、KVOADと情報交換及び支援の要否について調整予定 ・「信州災害支援寄付基金」積立の周知を実施	
防災士会 長野県支部	・8月2日　日本防災士会全体会議を開催し、支援について検討 ・２名体制で第１陣～第4陣まで、避難所運営支援を実施予定 派遣期間：8月9日～8月29日	
長野県経営者協会	・協会加盟企業から義援金募集予定	
長野県みらい基金	・7月29日～　ボランティア団体等への支援の財源となる「令和８年熊本地震災害支援基金」への寄付の募集開始 ・8月4日～　ボランティア団体等への支援を開始	
日本赤十字社 長野県支部	・7月31日～　日本赤十字社で「令和８年熊本地震災害義援金」受付開始	
日本赤十字社 （日赤救護班）	・7月31日　日赤本社から長野県支部が所属する第3ブロック（東海・北陸・長野）に対して派遣要請あり。救護班とコーディネートチームを派遣 【救護班】長野日赤1隊（8/6～8/9）、諏訪日赤1隊（8/9～8/12） 【コーディネートチーム】安曇野日赤1隊（8/18～8/23）	
笑顔プロジェクト	・7月29日　先発隊が熊本に入り、活動を開始 ・8月2日　第2陣が熊本入り ・八代市氷川町で避難所の入浴支援のサポート等を実施中	
JMAT （県医師会）	・熊本県において、全国から27チーム97人が活動中（引き継ぎによる入れ替え、本部支援を含む　※8月7日時点で長野県内からの参加なし） ・８月10日時点で対応可否調整継続中	

5　市町村

更新箇所赤字下線

団体	内容	備考
佐久市 小諸市 軽井沢町 御代田町	・7月31日　「活力ある地方を創る首長の会」会員の八代市へ同会員の佐久市から物資支援を実施（長野県トラック協会、佐久地域輸送協議会） ・8月2日　現地（熊本県八代市）へ到着 【佐久市・内訳】 飲料水：ペットボトル500ml×363箱（8,700本）、350mi×84箱（2,000本） 大人用おむつ：312個、子ども用おむつ：718個、生理用品：768個 【小諸市・内訳】ペットボトル500ml×38箱（912本）、2L×48箱（288本）、生理用品：860個 【軽井沢町・内訳】ペットボトル500ml×46箱（1,104本）、1.5L×80箱（640本） 【御代田町・内訳】ペットボトル500ml×53箱（1,272本）、2L×21箱（126本）、おとな用おむつ：522個、子ども用おむつ：372個、携帯トイレ：1,000個	
御代田町 佐久水道 企業団	・8月4日　「活力ある地方を創る首長の会」からの要請に基づき、トイレカーと給水車等及び職員6名を八代市に派遣 ・8月6日　八代市の避難所にて支援を開始	
池田町	・8月1日　熊本県氷川町から直接要請があり、トイレトレーラーを派遣、氷川町新村区コミュニティーセンターに設置済 ・併せて物資を提供 【内訳】飲料水500ml 5箱（120本）、おかゆ 5箱（150食）、レトルトパン 5箱（250食）、ジャム（個包装）　400個	
南相木村	・村で持っているトイレカーの派遣が可能。被災地から要望があれば、村に声をかけていただきたい	
飯島町	・トイレカー派遣可能	

8月10日10時時点（県に報告、連絡があったもののみ掲載）

5　市町村（続き）

更新箇所赤字下線

団体	内容	備考
御代田町 小布施町 富士見町 原村 白馬村 野沢温泉村	・「若手町村長会」に対し、宇土市へ提供する飲料水（500mlペットボトル）の支援要請あり ・全国の構成町村で調整した結果、県内の構成町村は次回以降の提供に向けて準備していくこととなった	
佐久市	・「活力ある地方を創る首長の会」からの要請に基づき、独居高齢者訪問活動支援として、保健師等３名を八代市に派遣 派遣期間：8月6日～8月10日	
長野市	・熊本市からの要請に基づき職員を3名体制で第5陣まで派遣 活動内容：罹災証明関係業務 派遣期間：令和8年8月10日～8月30日（8/8出発）	
飯山市	・8月7日　被災者の方へ市営住宅の一次的な提供を開始	

8月10日10時時点（県に報告、連絡があったもののみ掲載）

更新履歴

令和8年7月31日　16:00作成（第1回本部員会議資料）
令和8年8月　3日　10:00更新
令和8年8月　4日　10:00更新
令和8年8月　5日　10:00更新
令和8年8月　6日　10:00更新
令和8年8月　7日　10:00更新
令和8年8月　8日　10:00更新
令和8年8月10日　10:00更新（第2回本部員会議資料）